

れい わ ねん がつ にち げつ ぜんこうちょうかいこうちょうこう わ
令和6年10月28日(月)全校朝会校長講話
じぶん こうどう せきにん
自分の行動に責任をもつ

きょう かさ はなし こうちょうせんせい はなし か ひ つた
今日は傘の話 をします。校長先生のお話を代わりにしてもらった日に伝え
たこと(※)の繰り返しです。

かさ て も こうどう せきにん
たまただ傘を手を持つとき、どのように持つとよいのか。傘の先を後ろ向きに
して持つのはよくない、という話をしてもらいました。覚えていますか。

かさ さき うし む も じぶん め
では、なぜ傘の先を後ろ向きにして持つのがよくないのか。それは、自分の目
で傘の先を見ることができないからです。自分の目で見えるように、傘の先は
じめん 向けて真下に、または、真下からほんの少し前に傾けて持つのが正し
いのです。そうすれば、誰にもぶつからないか、確かめることができ、安全です。

おな り ゆう かさ うで ひ ある て も
同じ理由で、傘を腕やかばんに引っかけて歩くのはよくありません。手で持た
なくてよいので楽なのかも知れませんが、傘の先があちこちを向いて、しかもよ
く見えません。そんな無責任な持ち方は非常識です。やめましょう。

じぶん こうどう せきにん せいかつ こうちょうせんせい
これからも、自分の行動に責任をもって生活していきましょう。校長先生のお
はなし お
話、終わります。

れい わ ねん がつこのか げつ ぜんこうちょうかいこうちょうこう わ だいでく くん しあや ちかよ ごらん
(※)令和6年9月9日(月)全校朝会校長講話(代読による)《君子危うきに近寄らず》を御覧ください。